

Doc. No.: NR060329

2006年3月29日

真宗大谷派(東本願寺)の瓦印刷業務を開始 ～進納者の筆遣いを新調瓦に再現～

大日本スクリーン製造株式会社(本社:京都市上京区/社長:橋本 正博)はこのほど、真宗大谷派(代表役員:熊谷 宗恵)から2004年6月に受託した真宗本廟内御影堂の瓦記名印刷業務の準備を終え、4月1日から印刷を開始します。

この印刷業務は、真宗大谷派が2011年に迎える「宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要」の特別記念事業である「真宗本廟両堂等御修復事業」の一環で、同法要ならびに事業に対して全国の門徒や一般の方々から受ける懇志の記念として、進納した寺院・教会名や個人の氏名などを、ふき替える新しい瓦に印刷するものです。印刷に当たっては、東本願寺の境内に設けられた印刷所に瓦記名印刷システムを設置。2007年11月までの約20カ月間にわたり、1カ月当たり最大約3,000枚、総計約5万枚(約80万名分)の瓦への印刷を行う予定です。

今回の業務に使用する瓦記名印刷システムは、長年培われてきた当社のインクジェット技術と画像処理技術を駆使したもので、瓦という曲面を持つ素材に柔軟に対応する印刷を実現しています。申込用紙に記入された進納者の署名をそのままの形で印刷できるため、転記による間違いを防げるだけでなく、遠方の方でも申込用紙に記名・送付するだけで確実に瓦に名前を残すことができます。また、進納者の署名をデータベース化することにより、申込時期に関係なく、寺院ごとに集約して瓦に印刷することも可能なシステムとなっています。

当社は、印刷技術、画像処理技術などのさまざまな保有技術を活用し、今後も文化財の修復事業をサポートし続けます。

なお、3月31日の午後1時30分から、真宗本廟(東本願寺)において、真宗大谷派宗務所による瓦記名印刷所の開所式が行われます。当日は、実機を前にして、当印刷システムの説明を行う予定です。

■ 真宗大谷派(東本願寺)

TEL: 075-371-9209 (宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌本部事務室)

〒600-8505

京都市下京区烏丸通七条上る常葉町754番地

代表役員 熊谷 宗恵



瓦記名印刷サンプル



瓦記名印刷システム

☆ これらの画像の印刷用データ(解像度300dpi)は下記URLよりダウンロードできます。
(www.screen.co.jp/press/nr-photo/)

● 本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 本社広報室: Tel 075-414-7131 Fax 075-431-6500 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目